



Title	演習
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1957
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/77314
Type	manuscript
File Information	K008_0131.pdf



[Instructions for use](#)

NOTE BOOK

MADE OF FINEST PAPER PREPARED IN TOKYO

演習
白

昭和三十三年度



王子製紙春日井工場特選紙使用

新星ノート

社会学研究所の報告の意義
社会調査の意義

基本的社会的構造の調査
に充分の資料をたずねるは
現在以外にはない。

社会学は基本的社会的構造
を調査するが、なやくと
究極の目標

第一回 (五月十五日)

社会学調査研究の意義について
余の意見見聞

和ニ回 (五有る百)

毎五折見来学先年皆大也余博于
徧の为大多既ルツキ且休講

午子中は毎五時又は六時部にするの記述考
委員等に出席可決。

才三回 (五月二十九日)

布施馬の都市家産研究報告。

卯四回 (六月五日)

大急準備多忙のため休講の
希引しを筈お折見より申し出ありし
め休講とす。

不五回 (三月十日)
布施恩の都市家族の生活を
的研究の発表前(回)につい
く。日は採るても好し。

第六回 (六月十九日)

江戸の都市に於ける職域
集約の調査研究発表

第 七 回 (五月二十三日)
大卒準備のため準備

才八回(七月三日)

埜女、北海道豊村郡埜におけ
る同姓について

此、埜町の直交、武田より即是を
同姓埜女と同席の上布施
忍の助平採用手續依頼。
埜町中埜村是、講師採用
院令を回す。

埜町中埜村是、講師採用
院令を回す。

中九回 (九月二十五日)
字井見、三、十、共、同、聽、取、以、同、手
了、研、究

(十月二十五日は文部省初等教育司)

和十回 (十月十六日)

堤 女の豊村 研定 前につくさ。

第十一回 (十月三十日)

現地演習 安井君指導

共同採取の実際見学のみに

白石農協及び中絶野のあり

家訪問 全員四十三名 (三年の

学生も含む)